第22講
モンゴル帝国と元

【チンギス＝ハン】(1)〔　　〕年テムジンはモンゴル高原を統一し(2)〔　　〕（部族長会議）で(3)〔　　〕になった。モンゴル系の遼を滅ぼしたツングース系の金打倒を目標としたが，ホラズムのオトラルの地方長官の非礼への復讐から西に遠征。最終的に，(4)〔　　〕と(5)〔　　〕と(6)〔　　〕を滅ぼした。兵制は**千戸制**(せんこせい)。

チンギス＝ハンにはジュチ・チャガタイ・オゴタイ・トゥルイの４子がいたが，オゴタイハンが二代目大ハンとなった。ここで大切なことを一つ。資料集で**チンギス一家の家系図と元と３ハン国の配置**を覚えよう。家系図がセンター試験で空欄になって出題されたことがあるし，覚えていないと13世紀を理解できないよ。

【オゴタイ＝ハン】(7)〔　　〕は(8)〔　　〕に都を定め(9)〔　　〕を打倒し，兄ジュチの子(10)〔　　〕に西征を命じた。バトゥは(11)〔　　〕を経て(12)〔　　〕を滅ぼした（1240年)。ちなみにモスクワの政治の中枢クレムリンのクレムはモンゴル語で「砦(とりで)」，キエフのあるウクライナのクライはモンゴル語で「辺境(へんきょう)」を意味する。バトゥは(13)〔　　〕年に(14)〔　　〕川上流の(15)〔　　〕の戦いで**ドイツ・ポーランドの諸侯連合**を破ったがオゴタイの死でひきかえした。オゴタイの子で三代目大ハン，(16)〔　　〕の時に宣教師(17)〔　　〕が(18)〔　　〕に来た。次いでチンギス＝ハンの末子トゥルイの子(19)〔　　〕が四代目大ハンになった。(20)〔　　〕が派遣した宣教師(21)〔　　〕が(22)〔　　〕に来た。モンケは弟フビライに(23)〔　　〕を，弟(24)〔　　〕に(25)〔　　〕の都(26)〔　　〕を攻撃させた（(27)〔　　〕年)。

【フビライ即位と３ハン国】中国好きのフビライが(28)〔　　〕で五代目大ハンになると弟の(29)〔　　〕がカラコルムで反乱を起こした。アリクブケを支持し**オゴタイ家**のハイドゥがフビライ即位に反旗をひるがえし(30)〔　　〕になった。この反乱でモンゴル帝国は(31)〔　　〕と３ハン国に分裂した。

解答

（１）1206　（２）クリルタイ　（３）チンギス＝ハン　（４）ナイマン
（５）ホラズム＝シャー朝　（６）西夏　（７）オゴタイ＝ハン　（８）カラコルム
（９）金　（10）バトゥ　（11）モスクワ　（12）キエフ公国　（13）1241　（14）オーデル
（15）ワールシュタット（リーグニッツ）　（16）グユク＝ハン　（17）プラノ＝カルピニ
（18）カラコルム　（19）モンケ　（20）ルイ９世　（21）ルブルック　（22）カラコルム
（23）大理(だいり)　（24）フラグ　（25）アッバース朝　（26）バグダード　（27）1258
（28）上都(じょうと)　（29）アリクブケ　（30）ハイドゥの乱　（31）元

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【チャガタイ＝ハン国】チャガタイが建国。都アルマリク。イスラーム教を受容。東西に分裂後西から登場した(32)〔　　〕により滅亡。

【キプチャク＝ハン国】(33)〔　　〕が建国。都は(34)〔　　〕川に沿った(35)〔　　〕。**ウズベク＝ハン**が全盛でイスラームを受容し新サライに遷都。新サライは第二次世界大戦の最激戦地(36)〔　　〕(現ヴォルゴグラード)。(37)〔　　〕が自立した後分裂した。

【イル＝ハン国】(38)〔　　〕が建国。都は(39)〔　　〕。初めはネストリウス派キリスト教だったが(40)〔　　〕の時にイスラーム化。詳しくはイスラーム史の項に詳述した。(41)〔　　〕に征服された。

【元（げん）】フビライは(42)〔　　〕（現在の(43)〔　　〕）を建設，そこを都として元（(44)〔　　〕年～(45)〔　　〕年）を創始した。元は(46)〔　　〕主義でモンゴル人と(47)〔　　〕（西域人）３％が(48)〔　　〕（旧金支配下の諸民族）と(49)〔　　〕（南宋支配下のおもに漢民族）97％の上位を占めた。漢民族は当初，登用されなかったので**科挙は廃止**された。ゆえに儒学者（じゅがくしゃ）は浮浪者（ふろうしゃ）なみの職種に墜（お）ちた。**九儒十丐**（きゅうじゅじっきゅう），丐とは乞食（こじき）のこと。フビライは(50)〔　　〕教サキャ派の(51)〔　　〕を師と仰ぎ，**パスパ文字**を採用した。北京にはラマ教寺院が点在する。中央官制は(52)〔　　〕，地方は(53)〔　　〕（現在の中国の省の原型）で(54)〔　　〕が巡察した。駅伝制度が(55)〔　　〕でその通行許可書が(56)〔　　〕でパスパ文字が記されている。(57)〔　　〕はカトリックの布教のため(58)〔　　〕に来て聖書を(59)〔　　〕に訳した。(60)〔　　〕（緬（めん）＝現在のミャンマーはこの字の音読み）を征服。しかし，ジャワ島（元軍の遠征の混乱期に(61)〔　　〕が倒れ(62)〔　　〕ができた），ベトナム(63)〔　　〕，執権（しっけん）(64)〔　　〕（鎌倉時代）の日本遠征の３つの遠征には失敗した。隋代の運河を南北につなぐ(65)〔　　〕をつくったが，ラマ教への濫費（らんぴ）と(66)〔　　〕の乱発によるインフレと経済は混乱，(67)〔　　〕年に始まる(68)〔　　〕（白蓮教徒が指導）で滅亡した。

解答

(32) ティムール　(33) バトゥ　(34) ヴォルガ　(35) サライ
(36) スターリングラード　(37) モスクワ大公国　(38) フラグ　(39) タブリーズ
(40) ガザン＝ハン　(41) ティムール　(42) 大都　(43) 北京　(44) 1271
(45) 1368　(46) モンゴル人第一　(47) 色目人（しきもくじん）　(48) 漢人（かんじん）　(49) 南人（なんじん）　(50) ラマ
(51) パスパ　(52) 中書省　(53) 行中書省（こうちゅうしょしょう）　(54) ダルガチ　(55) ジャムチ
(56) 牌符（はいふ）（パイザ）　(57) モンテ＝コルヴィノ　(58) 大都（だいと）　(59) モンゴル語
(60) パガン朝　(61) シンガサリ朝　(62) マジャパヒト王国　(63) 陳朝大越（ちんちょうだいえつ）
(64) 北条時宗（ほうじょうときむね）　(65) 大運河　(66) 交鈔（こうしょう）　(67) 1351　(68) 紅巾の乱（こうきんのらん）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【ユーラシアの成立と世界史の誕生】モンゴル帝国が成立した13世紀にはヨーロッパとアジアが一体化しユーラシアが成立し，モノとヒトが交流した。「世界史」の誕生だ。宋代中国の三大発明の (69)〔　　〕・(70)〔　　〕・(71)〔　　〕がヨーロッパに伝わる。**中国絵画の影響**でイスラーム世界に (72)〔　　〕(細密画）が普及した。

【元の文化】元曲(げんきょく)などの**庶民文化**が発達した。王実甫(おうじっぽ)の恋愛物語が『(73)〔　　〕』，前漢時代の王昭君(おうしょうくん)の悲劇が『(74)〔　　〕』，出世主義の夫と貞節(ていせつ)の妻の物語が『(75)〔　　〕』。

イスラーム暦を基に (76)〔　　〕が「(77)〔　　〕」を作成，日本の貞享暦(じょうきょうれき)に影響した。

解答

(69) 羅針盤　(70) 印刷術　(71) 火薬　(72) ミニアチュール　(73) 西廂記(せいそうき)
(74) 漢宮秋(かんきゅうしゅう)　(75) 琵琶記(びわき)　(76) 郭守敬(かくしゅけい)　(77) 授時暦(じゅじれき)

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 22 講　テスト

1　以下のうち，元の遠征が成功し相手を壊滅できたのは。

①　ビルマ

②　ベトナム

③　インドネシア

④　日本

2　モンゴル帝国史を古い順に並べかえ，３番目にくるのは。

①　アッバース朝征服

②　ホラズム＝シャー朝征服

③　金征服

④　ワールシュタットの戦い

3　以下の人物のうち，大都（北京）に来なかったのは。

①　マルコ＝ポーロ

②　イブン＝バットゥータ

③　プラノ＝カルピニ

④　モンテ＝コルヴィノ

4　誤った組み合わせは。

①　草原の道 ― カラコルム

②　草原の道 ― サライ

③　海の道 ― 泉州

④　絹の道 ― 杭州

5　都に関し，誤った組み合わせは。

①　サファヴィー朝 ― タブリーズ

②　サファヴィー朝 ― イスファハーン

③　イル＝ハン国 ― タブリーズ

④　ティムール朝 ― イスファハーン

第 22 講　テスト解答

1　①　　2　④　　3　③　　4　④　　5　④

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。